

特 許 協 力 条 約

REC'D 12 AUG 2004

WIPO

PCT

PCT

国際予備審査報告

(法第12条、法施行規則第56条)
[PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の書類記号 P30989-P0	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JPO3/05596	国際出願日 (日.月.年) 02.05.2003	優先日 (日.月.年) 08.05.2002
国際特許分類(IPC) Int. Cl ⁷ H04N9/07		
出願人(氏名又は名称) 松下電器産業株式会社		

1. 国際予備審査機関が作成したこの国際予備審査報告を法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。

2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。

☐ この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。
(PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照)
この附属書類は、全部で 3 ページである。

3. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。

- I ☒ 国際予備審査報告の基礎
- II ☐ 優先権
- III ☐ 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
- IV ☐ 発明の単一性の欠如
- V ☒ PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
- VI ☐ ある種の引用文献
- VII ☐ 国際出願の不備
- VIII ☐ 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 20.11.2003	国際予備審査報告を作成した日 23.07.2004	
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) 井上 健一	5 P 9373
電話番号 03-3581-1101 内線 3502		

I. 国際予備審査報告の基礎

1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に
 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。
 PCT規則70.16, 70.17)

☐ 出願時の国際出願書類

- ☒ 明細書 第 1-25 ページ、
 明細書 第 _____ ページ、
 明細書 第 _____ ページ、
 出願時に提出されたもの
 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

- ☒ 請求の範囲 第 3-10, 13 項、
 請求の範囲 第 1, 2, 11, 12 項、
 請求の範囲 第 _____ 項、
 請求の範囲 第 _____ 項、
 出願時に提出されたもの
 PCT19条の規定に基づき補正されたもの
 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

- ☒ 図面 第 1-16 ページ/図、
 図面 第 _____ ページ/図、
 図面 第 _____ ページ/図、
 出願時に提出されたもの
 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

- ☐ 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、
 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、
 明細書の配列表の部分 第 _____ ページ、
 出願時に提出されたもの
 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの
 _____ 付の書簡と共に提出されたもの

2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この国際出願の言語である。

上記の書類は、下記の言語である _____ 語である。

- ☐ 国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語
☐ PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語
☐ 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語

3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。

- ☐ この国際出願に含まれる書面による配列表
☐ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された書面による配列表
☐ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出された磁気ディスクによる配列表
☐ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった
☐ 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記載した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。

4. 補正により、下記の書類が削除された。

- ☐ 明細書 第 _____ ページ
☐ 請求の範囲 第 _____ 項
☐ 図面 図面の第 _____ ページ/図

5. ☐ この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を越えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1.における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)

V. 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性(N)	請求の範囲	1-9, 11-13	有
	請求の範囲	10	無
進歩性(IS)	請求の範囲	1-9, 11-13	有
	請求の範囲	10	無
産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲	1-13	有
	請求の範囲		無

2. 文献及び説明(PCT規則70.7)

文献1: JP 2000-197067 A (富士写真フイルム株式会社),
2000.07.14

請求の範囲1-9, 11-13

撮像結果に関する輝度信号の生成を、色の変化の検出の結果と、輝度の変化の検出の結果とに基づいて行う技術に関しては、上記文献1及び他の国際調査報告で列記した文献のいずれにも、記載も示唆もされていない。

請求の範囲10

請求の範囲10に記載された発明は、国際調査報告で引用された文献1に記載されているので、新規性、進歩性を有しない。

請 求 の 範 囲

1. (補正後) あらかじめ定められたパターンの繰り返しに基づいて配列された複数種類の色フィルタを利用して撮像を行う撮像手段と、

前記撮像の結果に関する色の変化の検出を、前記パターンを考慮して行う色変化検出手段と、

前記撮像の結果に関する輝度の変化の検出を、前記パターンを考慮して行う輝度変化検出手段と、

前記撮像の結果に関する輝度信号の生成を、前記色の変化の検出の結果と前記輝度の変化の検出の結果とに基づいて行う輝度信号生成手段とを備えた画像信号処理装置。

2. (補正後) 前記色の変化の検出は、前記パターンに応じた所定方向に関して行われ、

前記輝度信号の生成は、検出された前記所定方向に関する前記色の変化が前記輝度の変化に関する所定レベルを超える色変化点においては、偽信号が抑圧されるように行われる請求項 1 記載の画像信号処理装置。

3. 前記パターンは、水平方向の第 1 ラインにはマゼンタの色フィルタとグリーンの色フィルタとをこの順に配列し、水平方向の第 2 ラインにはイエローの色フィルタとシアンの色フィルタとをこの順に配列し、水平方向の第 3 ラインにはグリーンの色フィルタとマゼンタの色フィルタとをこの順に配列し、水平方向の第 4 ラインにはイエローの色フィルタとシアンの色フィルタとをこの順に配列するための、水平方向に 2 画素、垂直方向に 4 画素を有するパターンであり、

前記所定方向は、水平方向である請求項 2 記載の画像信号処理装置。

4. 前記色の変化の検出は、前記マゼンタの水平方向の変化と前記グリーンの水平方向の変化とに基づいて行われる請求項 3 記載の画像信号処理装置。

5. 前記色の変化の検出は、前記イエローの垂直方向の変化と前記シアンの垂直方向の変化とにさらに基づいて行われる請求項4記載の画像信号処理装置。

6. 前記色の変化の検出は、前記マゼンタの垂直方向の変化と前記グリーンの垂直方向の変化とにさらに基づいて行われる請求項4記載の画像信号処理装置。

7. 前記パターンは、水平方向の第1ラインにはレッドの色フィルタとグリーンの色フィルタとをこの順に配列し、水平方向の第2ラインにはグリーンの色フィルタとブルーの色フィルタとをこの順に配列するための、水平方向に2画素、垂直方向に2画素を有するパターンであり、

前記所定方向は、対角線方向である請求項2記載の画像信号処理装置。

8. 前記色の変化の検出は、前記レッドの対角線方向の変化と前記ブルーの対角線方向の変化とに基づいて行われる請求項7記載の画像信号処理装置。

9. 前記偽信号を抑圧するための演算は、前記レッドの対角線方向の変化と前記ブルーの対角線方向の変化とに基づいて行われる請求項7記載の画像信号処理装置。

10. あらかじめ定められたパターンの繰り返しに基づいて配列された複数種類の色フィルタを利用して行われた撮像の結果に関する色の変化の検出を、前記パターンを考慮して行う色変化検出手段と、

前記撮像の結果に関する輝度信号の生成を、前記色の変化の検出の結果に基づいて行う輝度信号生成手段とを備えた画像信号処理回路。

11. (補正後) あらかじめ定められたパターンの繰り返しに基づいて配列された複数種類の色フィルタを利用して行われた撮像の結果に関する色の変化の検出を、前記パターンを考慮して行う色変化検出ステップと、

前記撮像の結果に関する輝度の変化の検出を、前記パターンを考慮して行う輝度変化検出ステップと、

前記撮像の結果に関する輝度信号の生成を、前記色の変化の検出の結果と前記輝度の変化の検出の結果とに基づいて行う輝度信号生成ステップとを備えた画像信号処理方法。

12. (補正後) 請求項11記載の画像信号処理方法の、あらかじめ定められたパターンの繰り返しに基づいて配列された複数種類の色フィルタを利用して行われた撮像の結果に関する色の変化の検出を、前記パターンを考慮して行う色変化検出ステップと、前記撮像の結果に関する輝度の変化の検出を、前記パターンを考慮して行う輝度変化検出ステップと、前記撮像の結果に関する輝度信号の生成を、前記色の変化の検出の結果と前記輝度の変化の検出の結果とに基づいて行う輝度信号生成ステップとをコンピュータに実行させるためのプログラム。

13. 請求項12記載のプログラムを担持した記録媒体であって、コンピュータにより処理可能な記録媒体。